



学校教育目標

自ら学ぶ子

「学び続ける子」「共に生きる子」「健やかな子」「浦島の子」「未来を創る子」

11月号 令和2年10月30日

学校行事は子どもたちの成長の場

こうちょう とりやま まこと
校長 鳥山 真

10月18日天候が心配されましたが、1日遅れのカメリンピックが開催されました。感染

予防に努めなければならない状況の中で、子どもたちも、そして保護者の皆様にも、できる

だけ満足のいくものにするためには、どうすればよいのかを考えて計画を立ててきました。そ

の結果、低・中・高学年の三部に分かれての開催、団体競技等の取りやめ、観覧人数

の制限を実施いたしました。そのほか、各競技、演技においても入退場や待機の仕方を

工夫したり、隊形にゆとりをもたせたりしました。

子どもたちの様子はいかがだったでしょうか。いつもと異なるカメリンピックで物足りなさを

感じる子もいたのではないかと心配しましたが、一人ひとりが外で思い切り動き、その姿を

見てもらい、拍手や声援をいただくことで満足できた子も多かったのではないかと思います。

終了後にさわやかな表情をしている子どもたちがたくさんいました。

今年度から本校では、「自分づくりに関する力」「課題を解決する力」の二つを児童に

育てたい力として教育活動の改善を行っております。普段の学習でもこの二つの力を

育成することを大切にして授業を行っておりますが、カメリンピックでの子どもたちの姿を見

て、学校行事は子どもたちの成長によい影響を与えているのだということを改めて感じました。

今年度は実施できない行事もありますが、貴重な機会を有効なものにしていくことができる

ように、今後も計画を進めてまいります。ご協力をよろしく願いいたします。